

新型コロナウイルスワクチン接種についてのQ&A



Q 1

どのワクチンを何回接種するの？

ファイザー社のワクチンを使用します。
通常、3週間の間隔で2回接種します。



A 1



Q 2

ワクチンは効くの？

ワクチンを受けた人のほうが、受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないことがわかっています。
さらに、発症した人が重症化する割合も少ないこともわかっています。



A 2



Q 3

心臓病や腎臓病、肝臓病など基礎疾患があっても、ワクチンを接種できるの？

基礎疾患のある方や高齢の方は、コロナウイルス感染症にかかると重症化することが多いので、体調がすぐれない方や過去に重いアレルギーの症状があった方以外は接種されることをおすすめします。

現在、重篤な病気で治療中の方や、過去に重いアレルギー症状があった方は、あらかじめ主治医にご相談ください。



A 3

裏面へつづきます



副反応ってなに？

Q 4

主な副反応は、注射した部分の痛みや腫れ、発熱、頭痛、関節や筋肉の痛み、だるさ等です。コロナワクチンを接種すると、コロナウイルス感染症にならないように体の中でコロナウイルスに対する免疫が作られます。これらの副反応はこの免疫反応です。副反応は、1回目より2回目の接種で、出やすくなります。ごくまれに蕁麻疹が出る、気分が悪い、動悸がする、冷や汗が出るなどの強い副反応が出ることがあります。



A 4



どんな人に副反応が出やすいの？

Q 5

強い副反応が、どの人に出るかは予測できません。過去にアレルギーを起こしたことがある方は、主な副反応の症状が強く出る可能性があります。過去に薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことのある方は、接種前の診察で必ず医師に伝えてください。



A 5



副反応は治るの？

Q 6

主な副反応の症状の多くは、数日以内で回復します。38℃以上の発熱や頭痛を伴うこともありますが、解熱鎮痛剤を服用することも可能です。なお、病気治療中の方で消炎鎮痛剤などを服用されている場合は、主治医・薬剤師に服用についてご相談ください。副反応の症状が強い場合や治まらない場合は、医師の診察を受けてください。



A 6